

みどりの丘

文責 二本松市立新殿小学校長 高松宏光

羽ばたく準備を、引き継ぐ意識を

いよいよ今年度も残り4日間の登校になりました。6年生は卒業に向け、成長した姿を保護者にお見せできるように、また、在校生に手本をしめせるようにと、一日一日を大切に過ごしています。

1日（金）には「鼓笛移杖式」が行われ、6年生から5年生へ引き継ぎが行われました。これで、既に終了しているクラブ活動や委員活動など、学校としてのリーダーの立場を5年生に譲り渡したことになります。移杖式に臨んだ5年生は、単に楽器の引き継ぎではなく、新殿小学校のリーダーを引き継ぐ意識をもって6年生と言葉を交わしたことと思います。

6日（水）には5年生を中心に、25人で6年生への感謝の気持ちを伝える会「6年生を送る会」を行いました。巣立っていく6年生、新たな新殿小を引き継ぐ在校生、いよいよ別れの日が迫ってきました。



【6年生を招いて開式】



【5年生企画のクイズ】



【縦割り班毎に回答】



【6年生からのプレゼント】



【在校生から掲示のプレゼント】



【掲示のプレゼント②】

ご来校、ありがとうございました。

1日(金)今年度最後の授業参観、そして PTA 総会、学級懇談会が行われました。ご来校いただき、ありがとうございました。

子どもたちは、この一年の間に多くのことを体験し、吸収し、体も大きく成長しました。この成長を支えてきたのが、学校と家庭との連携です。保護者の皆さまのご理解とご協力なくしては、学びを深めることはできません。本当にありがとうございました。子どもたちの成長を実感できる日々は、我々教職員にとっても、この上ない喜びです。子どもたちの笑顔のために、今後どうぞよろしくお願いいたします。



【低学年は一年間の学びの発表】

【中学年は総合学習のまとめ発表】

【高学年は保護者への感謝の会】

読み聞かせ会

8日(金)全校生が多目的室に集まり、図書ボランティアの皆様による読み聞かせ会が行われました。

子どもたちの興味をひく本を厳選し、表現豊かに読み聞かせをしていただきました。既成の本だけではなく、オリジナルの紙芝居があったり、楽しいマジックショーがあったり、パネルシアターがあったり、バラエティも豊か。終始子どもたちの目は釘付けでした！（教職員も釘付けでした！）



子どもたちのために、自分たちの時間を割いてご準備いただいたボランティアの皆様へ、心から感謝申し上げます。読書の楽しさを、みんなで伝えていければと思います。

にほんまつフィールドワーク

8日(金)縦割り班活動で、二本松市内を巡る「にほんまつフィールドワーク」を実施しました。リーダーは5年生。6年生はサポート役です。活動を通して、5年生には学校の中心となる自覚を促し、6年生にはその姿を見守ってもらいました。今回の活動では、一人500円の活動費がまとめてグループ毎に配られ、その使い方や管理も子どもたちに任せられました。みんなが公平にそのお金で楽しめるよう、話し合わせ使わせました。みんなを思いやる気持ちや学校で学んだ計算処理の活用など、様々な学びがそこにはありました。

帰校後の感想発表会では、新しい発見や様々なトラブルを共有しながら、楽しくゴールまでたどり着けたことがうかがえました。座学では得られないたくさんのお金を、この活動で学び取ることができました。

